

わかばサマーフェスティバル

在宅ホスピスケアセンター 理念

私たちはホスピスケアとユマニチュードの心と技を磨き、利用者の皆様が常に最良のケアが受けられるように全力を尽くします。

- 生活の質（QOL）を高めるケア
- 利用者、家族の皆様が安心できるケア
- 職員が楽しく働けるケア
- 社会の進歩に貢献できるケア

わかばサマーフェスティバルとして、去る7月28日(日)に夏祭りを開催しました。地域の方々との交流を目的に当施設開設当初から開催し、今年で13回目となりました。

「わかばのチームワーク」

私が、デイサービスで勤務し始めて、今回で3回目の開催でしたが、毎年思うことがあります。それは、職員のチームワークの良さです。

デイサービスで勤務し始めて間もない頃に、近藤理事長に「デイサービスの職員はどうですか？」と質問があり、思わず「よく働きます。」とお答えした事があり、「それはどういう意味なの？」と聞かれた事があります。「朝の送迎から入浴介助、昼食準備・片付け、レクリエーション、おやつ、帰りの送迎と休む暇もなく動いているのに、少し時間が空いたら時間を見つけて、利用者の爪切りや事務作業など時間を無駄にせず動いています。誰に言われたわけでもないのに動いています。だからよく働くなあとと思います。」とお答えしたところ、近藤理事長は笑っていました。

この毎日の行動が夏祭りのチームワークの良さにも生かされていたのではないかと思います。夏祭りを成功させようという目標に向かって、職員一人ひとりが、誰に指示されたわけでもないのに、各自が自分の仕事をこなす事により、無駄なく動くことが出来、利用者様にも気配りのある行動が出来ていたのではないかと思います。

東京オリンピック開催の2020年はまた新しい催しを考え、さらに皆様に喜んで頂ける夏祭りになりますよう、職員一同努力していきたいと思っています。

佐々木清美（デイサービスセンターわかば管理者）



センター正面玄関



夏祭り受付



恒例の津田の祭り太鼓



スーパーボールすくい



大ビンゴゲーム大会



在宅ケアセンター前屋台風景



沢山の皆様に、参加して頂きありがとうございました。
グループホームでは、去年に続き、数名の方が甚平や浴衣を着用され、女性の職員がお手伝いをしてお化粧や髪をセットしました。お化粧や髪のセットが終わると「鏡かして」と、綺麗になられたご自身の姿をご覧になられ、とても喜ばれていました。
そして、例年の如く、家族もたくさん参加して、グループホーム入居者は家族と一緒に「祭り太鼓」の演奏を楽しみ、露店の食べ物を召し上がられ、夏祭りを満喫されていました。
毎年準備や後片付けが大変ではありますが、今年も無事に終わることができ、良かったと思います。皆様、来年も楽しみにして下さい。

枝川佳世（グループホームわかば管理者）



枝川GH管理者・田中ケアマネ・佐々木DS管理者



伊達看護師・山中看護師長・山川居宅管理者



島田鍼灸師・谷田看護部長
沢野クラーク・河崎クラーク・續事務部長



濱クラーク・杉本検査技師・森野検査技師・佐藤薬剤主任
鳴滝事務主任・吉川PT・福本GH職員



郡さん、清崎さん(ボランティア)
市原看護師長・岸野看護主任・森田看護師・吉田GH職員



喜多県議会議長と近藤理事長

わかばの夏祭りは今年で13回目になりますが、お天気に恵まれて一度も中止になったことがなく、「令和」になって初めての夏祭りも予定通りに開催することができました。

暑さの厳しい時期でしたが、天候にも恵まれ、グループホーム・デイサービス・地域の方等合わせて、231名程の沢山の方が参加してくださいました。イベント内容は、地域の子供たちによる津田祭り太鼓・屋台・大ピンゴゲーム・大抽選会・写真展示等を楽しんでいただきました。

来年も、より良いお祭りになる様、職員一同頑張ります。参加していただいた利用者の皆様、お暑い中、足を運んでいただき、有難うございました。

わかば夏祭り実行委員：北村明美（デイサービスセンターわかば）
乾 奈央（グループホームわかば）

～ Information ～

●「ホスピス緩和ケア週間 in Tokushima」は今年で13回目になります。

今回は、日本緩和医療学会の創設メンバーであられる、石垣靖子先生をお招きします。長年携わってこられたホスピスケアの神髄について『緩和ケアのアート』のご講演を頂きます。先生ご多忙のため、講演会は来年1月の開催となります。

ホスピス緩和ケア週間

in TOKUSHIMA
2019

10月12日は「世界ホスピスデー」です。
これにあわせて、日本ホスピス緩和ケア協会では10月6日～12日を「ホスピス緩和ケア週間」とし、全国のホスピスでは様々なイベントが開催されます。徳島県では「ホスピス緩和ケア週間 in Tokushima 2019」として、下記のイベントを開催します。



ホスピス緩和ケア パネル展

令和元年10月5日（土）～

場所：近藤内科病院、スーパーセンターマルナカ徳島店、徳島県庁
徳島大学病院、徳島赤十字病院、徳島市民病院、徳島県立中央病院、徳島県立三好病院

主催：認定NPO法人ホスピス徳島がん基金、近藤内科病院
共催：徳島大学病院、徳島赤十字病院、徳島市民病院、徳島県立中央病院
徳島県立三好病院、徳島市医師会、かさまつ在宅クリニック、徳島往診クリニック、がんフレンド

前夜祭 野外コンサート

令和元年10月5日（土）午後1時30分～

場所：近藤内科病院 ホスピス緩和ケアガーデン
浄瑠璃：あわ工芸座 合唱：女声合唱団「鸞」 演奏：瀬部妙子 trio (jazz)
屋台：たこ焼き・デザート等 **全て無料です！**

第8回 徳島がん市民セミナー

令和2年1月18日（土）

場所：徳島県医師会館 講師：石垣靖子先生

1938年、榊太生まれ。60年、北海道大学医学部附属看護学校卒業。同医学部附属病院副看護部長などを
経て、86年、ホスピスケアを専門に行う東札幌病院に勤務。看護部長、副病院長、理事を歴任する。
2002年から2008年まで、北海道医療大学大学院看護福祉学研究科教授。日本看護研究学会理事、日本
在宅ケア学会監事などを兼務。現在は北海道医療大学名誉教授。



皆様からのご意見をお待ちしております

わかば通信に関するご意見・ご感想をお待ちしております。

本広報誌をより良くするために皆様からの率直なご意見をお寄せ下さい。 [近藤内科病院 広報委員会]